

大庄中学校だより 10月

「できる」を考える

ちょうど今、ラグビーWC,世界陸上など世界のトップアスリートの姿をTVで間近に観ることができます。そんなカッコいい姿をみていると「～ができるようになりたい」と思いますよね。

トップアスリートになるためには、そこにいくまでの「正しい手段・方法」を知らなければなりません。その上で1つ1つの課題を「クリアし続けること」が重要です。でも、そうしたからといって、みんなが同じレベルになれるものでもありません。どこまでいけるのかは別として、勉強や運動などが「できるようになる」仕組みは同じとされています。

① やれるようになりたいと思う(目標を持つ) → ② 目標への道筋を知る(正しい手段・方法を知る) ③ 正しい手段・方法を継続する

このことで脳や筋肉等との効率の良い神経系統が確立されて反射的に(特に考えなくても)刺激に反応出来るようになるといわれています。

初めてのことや上手くいかないことに出会った時に、このことを思い出して取り組んでもらいたいものです。トレーニング等では2～3ヶ月で効果が体感されるといいます。一度試してみてください。

全国学力・学習状況調査の結果が出ました

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が手元に届きました。

今年からは昨年までの国語A(基礎・基本)・国語B(応用)が「国語」に、数学A(基礎・基本)・数学B(応用)が「数学」にまとめられました。また英語には「話すこと」の調査が加わりました。生活実態調査(家庭学習や授業の様子などについて)と合わせて大庄中学校の様子をお伝えします。

兵庫県全体としては、国語も数学も英語も、ほぼ全国レベルにあります。大庄中学校は国語も数学も英語も全国平均(兵庫県の平均)には達していません。

【国語】

上位層の割合がかなり低いことと、下位層の割合が若干高いことがわかります。また、中位層の上位の割合が高く、この人たちは、あと一息(1問か2問多く正解していれば)で上位層になれる人たちです。そういう意味では、「できる人」と「できない人」の2種類に分かれる状況ではなく、全体的に着実に力が身につけてきている事、あと少しのところまで上位層に位置することができる上位層予備軍が多く、今後の学習に期待が持てる結果だと思えます。

【数学】

下位層の下位で少し割合が大きいです。中位層の中位から下位の割合が高く中位層の上位から上位層にかけての割合が低くなっています。数学がまったくわからないという人はほぼいない感じですが領域によって力が偏っているものと思われれます。今後の学習に期待していきたいと思

ます。

【英語】

下位層の上位が多く、あと一息(1問か2問多く正解していれば)で中位層になれる人が多いので期待したいと思います。また中位層の下位がかなり多いのですが、あと一息(1問か2問多く正解していれば)で中位層の上位になるので、この人たちにも期待します。

【話すこと】

これは全国的に成績がおもわしくなく問題視されています。ほぼほぼ全国並みなのですが、「正解が0の人の割合が」5ポイントばかり高くなっています。

生活等についての調査からは、例年の課題である家庭学習の時間が大変少なく、代わりにスマホやゲーム、テレビ、DVD等の時間が大変多い事がわかります。また、「学校のことを家で家族と話しますか」という質問項目で「話す」と答えた人がかなり少ないのが目につきました。

全国との比較よりも今の自分の力を知って、今後の対策を立てて実行することが重要です。

自分自身で考えるのはもちろんですが家族などの経験者と話をして考えることもいいと思います。

今はもう10月です。高校進学を考えている人・私学受験まで約4ヶ月、公立受検まで約5ヶ月程ですよ。

10月の主な予定

2日(水)	市内全体教科研究会(午前中で下校します)
2日(水)～3日(木)	中間テスト
4日(金)	朝礼 英語検定 合唱練習開始
8日(火)	道徳研修会(2年2組以外は3校時で下校)
9日(水)	1年わくわくオーケストラ
14日(月・祝)	体育の日でお休みです
19日(土)	尼崎市総合体育大会(各学年の選手が出場・ベイコム)
21日(月)～25(金)	オープンスクール
22日(火)	即位礼正殿の儀でお休みです
24日(木)	合唱コンクール1年(1・2校時) 2年(3・4校時) 3年(5・6校時) 各学年代表2クラスを決定
25日(金)	文化発表会
29日(火)	中高合同音楽会(アライックホール・学校代表が出演)
31日(木)	英語祭(中央北生涯学習プラザ)
11月1日(金)	尼崎コンサート(アライックホール)
11月3日(日)	文化の日
11月4日(月)	振替休日でお休みです
11月5日(火)	朝礼
11月6日(水)	3年学力調査